

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	184007	事務事業名	国際交流運営事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 2 豊かな心と体を育む	実施計画	×
	基本施策	I 25 国際交流・都市間交流の促進	基本方向	海外や国内の地域の人々との交流を促進するとともに、国際社会に対応した人づくりや環境整備に努め、日本人住民と外国人住民の共生を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 国際化に対応したまちづくりの推進			【国際交流など国際化への対応】	17.20%
	推進施策の展開	○外国語による便利帳やホームページ、パンフレット、案内表示板の整備など、外国語による情報提供を進めます。 ○市民活動団体等と連携し、外国人の日本語習得のための学習や事業等に対する支援を進めます。			25年度市民評価の満足度	【国際交流など国際化】 26.30%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): ○在住外国人 ○地域住民(日本人)	意図(どういう状態にしたい): ○国際交流への関心が高まる。	事業の内容 (手段)	○国際交流を推進するための一般事務		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○外国語表記の観光パンフレットを作成するとともに、市HPへの多言語表記(所管:広報情報課)を継続して実施した。 ○市民活動団体等と連携し、外国人のための日本語講座(計24回)を開催した。						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
								直接事業費	千円	665	665	232	423	665
事業目標	目標名	国際交流事業参加者数	計算式	国際交流事業参加者数	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	665	665	232	423	665
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	260	435		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	300.0	600.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	(決算額)	うち一財	千円	260	435			
	実績値	598.0	964.0	921.0			正職員人件費	千円	1,905	2,219				
	達成度(%)	199.3%	160.6%	92.1%			人工数	人	0.26	0.30	0.45			
							支出コスト	千円	決) 2,165	決見) 2,654				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 国際交流運営事業 (ソフト事業)		○在住外国人 ○地域住民(日本人)	必要な情報を多言語で提供するなど、在住外国人等が生活しやすい環境をつくる。	国際交流事業への参加者数の拡大を図り、平成27年度実績で1,000人を目標とする。	○市HP(所管:広報情報課)の多言語対応 ○外国語表記の観光パンフレットの作成、配布	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	可	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○多言語による情報提供を推進するためには、翻訳料等の多額の経費を要することから、在住外国人等に対する情報提供については、多言語対応が一部にとどまっているのが現状である。			B	改善案	○在住外国人等に伝えるべき情報について、市が精査し、HPや紙媒体などの様々な機会を活用した情報提供を実現できるように方策を検討する。また、引き続き、在住外国人等を対象とした日本語学習を推進する。						
	②		山口県国際交流協会負担金 (経常的事務事業)	山口県国際交流協会	法令外負担金	法令外負担金								
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			A	改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	近年、社会的なニーズの一つとして、国際交流への関心が高まるとともに、外国人へのきめ細かな対応が求められている。	前年度までの指摘事項	市内在住の外国人に対する生活上の支援となる対策を早急に実施されたい。	指摘事項に対する改善状況	国際交流サロン等運営事業において、在住外国人と地域住民(日本人)が交流できる機会を創出するとともに、在住外国人に必要な情報提供を行った。
	細事業の課題・問題点	特別永住者以外の外国人の中には、日本語や日本社会に不慣れな方も多数存在するため、これらの外国人に対して、行政情報や生活情報等を適切に提供する必要がある。しかし、英語圏以外の外国人への対応に際して、行政をはじめとした情報提供側に英語以外の外国語に堪能な人材が不足している(又は把握できていない。)	事業全体の課題・問題点	同左		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	外国人に対する情報発信が弱いこともあり、事務事業の目的達成に不十分な点があるため。	改善案	国際交流サロン等運営事業などの機会を活用し、在住外国人に対して必要な情報を提供する。また、外国人のための日本語講座を継続的に開催するとともに、(公財)山口県国際交流協会の通訳・翻訳サポーターを利活用する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 国際交流事務に関する一般事務経費であることから、常にコスト意識を持ちつつ、コスト削減に取り組む必要がある。また、効率的な情報発信についての研究も必要である。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	200204
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
国際交流事務を行うための必要最低限の金額を予算に計上

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	184005	事務事業名	国際交流事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 2 豊かな心と体を育む	実施計画	○
	基本施策	I 25 国際交流・都市間交流の促進	基本方向	海外や国内の地域の人々との交流を促進するとともに、国際社会に対応した人づくりや環境整備に努め、日本人住民と外国人住民の共生を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 多彩な国際交流の促進			【国際交流など国際化への対応】 17.20%	
	推進施策の展開	○姉妹都市を中心に市民レベルを中心とした国際交流活動を支援します。 ○民間の国際交流団体の活動を支援し、国際交流の機会をより広く、より身近に提供することで、市民の国際理解を深めます。 ○国際理解を深め、国際性豊かな人材育成に努めます。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): ○地域住民(日本人) 特に市内在住の中学生及び高校生 ○在住外国人	意図(どういう状態にしたい): ○姉妹都市との友好親善と相互理解を深めるとともに、国際化社会に対応できる人材を育成する。 ○国際交流をより身近に体験できる機会を提供できる。	事業の内容(手段)	○姉妹都市(タウンズビル市、デルフザイル市)との青少年訪問団の派遣・受入のほか、市内における国際交流の体験の機会を提供するため、国際交流サロンを運営する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○姉妹都市タウンズビル市に友好親善訪問団16名(中学生10名、高校生5名、同行者1)を派遣した。また、国際交流サロン等を年5回開催(約780名)した。						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
							直接事業費	千円	5,501	6,831	4,101	8,497	4,047			
事業目標	目標名	国際交流事業参加者数	計算式	国際交流事業参加者数	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	5,501	6,031	3,301	7,687	3,247		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	4,305	6,063		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	目標値	300.0	600.0	1,000.0	1,000.0	1,000.0	(決算額)	うち一財	千円	4,305	5,611	姉妹都市への派遣事業と受入事業を実施するため				
	実績値	598.0	964.0	921.0			正職員人件費	千円	15,602	12,202						
	達成度(%)	199.3%	160.6%	92.1%			人工数	人	2.13	1.65	1.30					
							支出コスト	千円	決) 19,907	決見) 18,265						
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否			
	①	友好親善訪問団派遣事業等 (ソフト事業)	○地域住民(日本人) 特に市内在住の中学生及び高校生	姉妹都市との友好親善と相互理解を深めるとともに、国際化社会に対応できる人材を育成する。		国際交流事業への参加者数の拡大を図り、平成27年度実績で1,000人を目標とする。	○姉妹都市タウンズビル市へ友好親善訪問団を派遣。		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		細事業評価												
	細事業の課題	○姉妹都市交流に関わる市民が限定されているため、費用対効果の観点からも、事業の成果をより多くの市民に波及させる必要がある。											B	改善案	○参加者が事業を通じて学んだことなどを発表する機会を提供したり、パネル展示等により活動を紹介するなど、より多くの市民に事業の成果を波及させるように取り組む。また、姉妹都市絵画展の開催などにより、姉妹都市について、広く市民に紹介する。	
	②	国際交流サロン等運営事業 (ソフト事業)	○国際交流に関心のある市民(日本人、外国人)	より身近な場所で国際交流を体験できる機会を継続的に提供することにより、市内における多文化共生を推進できる。	国際交流サロン事業の参加者について、平成27年度実績で730人を目標とする。	○平成25年度以降、国際交流サロン及び国際交流フェスタを開催し、市内の多文化共生を推進		0.4	0.5	880	可	否				
	□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他		細事業評価													
細事業の課題	○国際交流サロンへの参加者の拡大、リピーターの獲得を図るとともに、自立的な運営主体の育成が必要である。											B	改善案	○SNS等の活用により、在住外国人に訴求する周知方法を検討し、参加者数に対する在住外国人の構成比率を高めていく。また、運営主体については、国際交流に関心の高い人材を取り込みながら組織の機能向上を図っていく。		

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	事業開始時期と比較すると、様々な面においてグローバル化が進展している。	前年度までの指摘事項	交流事業の効果が不明確なところでもあり、今後のまちづくり等にかきこめるよう、事業内容の検証と見直しを図りたい。	指摘事項に対する改善状況	姉妹都市交流については、事業成果をより多くの市民に波及させていく。また、在住外国人を活用した市内における国際交流を推進するため、引き続き、国際交流サロン等運営事業を実施する。
	細事業の課題・問題点	友好親善訪問団については、応募者が定員を超える状況にあるものの、姉妹都市側の事情等もあり、参加者数の増大を図ることが困難である。また、国際交流サロン等運営事業については、参加者の拡大を図りつつ、リピーターを獲得するとともに、自立的な運営主体の育成が必要である。	事業全体の課題・問題点	同左		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	事業の課題・問題点について、十分な解決が図られていないため。	改善案	姉妹都市絵画展等を通じて、市民に姉妹都市を広く紹介するとともに、引き続き、国際交流サロン等運営事業を行うことでより身近な場所で継続的に国際交流を体験できる機会を提供する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B
	交流事業やその効果を積極的に市民に発信していくことで、事業への理解や姉妹都市についての知識、理解も深まる。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	200204
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
姉妹都市派遣訪問団補助金の補助対象及び補助額を見直すなど、事業の精査を行うとともに、必要最低限の金額を予算に計上

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	184008	事務事業名	基金管理事業費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 2 豊かな心と体を育む	実施計画	×
	基本施策	I 25 国際交流・都市間交流の促進	基本方向	海外や国内の地域の人々との交流を促進するとともに、国際社会に対応した人づくりや環境整備に努め、日本人住民と外国人住民の共生を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 国際化に対応したまちづくりの推進			【国際交流など国際化への対応】	17.20%
	推進施策の展開	○外国語による便利帳やホームページ、パンフレット、案内表示板の整備など、外国語による情報提供を進めます。 ○市民活動団体等と連携し、外国人の日本語習得のための学習や事業等に対する支援を進めます。			25年度市民評価の満足度	【国際交流など国際化】
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): ○在住外国人 ○地域住民(日本人)	意図(どういう状態にしたい): ○国際交流への関心が高まる。	事業の内容(手段)	○国際交流基金に係る利子の積立 ○当該基金は、国際交流活動団体からの寄付金を受け設置されたものであるが、寄付者の意向を踏まえ、大規模な国際交流事業に活用するとの当時(平成5年度)の市の考えがあったため、これまでは基金の積極的な活用がなされてこなかった。しかし、今後は、新たな取組である国際交流サロン等運営事業において、大規模な国際交流イベントを企画する予定があることから、これらの事業に本基金を活用する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】	特になし					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
		直接事業費	千円	3	3	3		3	3								
(予算額)	うち一財	千円	0	0	0	0											
事業目標	目標名	特になし		計算式		単位		直接事業費	千円	2	2		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額)	うち一財	千円	0	0						
	目標値						正職員人件費	千円	366	1,479							
	実績値						人工数	人	0.05	0.20	0.05						
	達成度(%)						支出コスト	千円	決) 368	決見) 1,481							
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否	
	事業の分類											正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
	①	基金管理事業 (ソフト事業)	○在住外国人 ○地域住民(日本人)	基金の有効活用により、国際交流の推進を図る。	大規模な国際交流事業の企画、実施	特になし	0.15	0.05	2	否	否						
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 基金の有効活用を図り、国際交流事業の理解に繋げる必要がある。						B	改善案								
	②																
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他							改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特になし	前年度までの指摘事項	姉妹都市交流を行うのであれば、ふるさと納税制度を活用し、所管課において積極的に資金を集め、基金造成を図ること。	指摘事項に対する改善状況	ふるさと納税制度に係る周知については、政策企画課との連携を図りながら、PR活動等を検討する。
	細事業の課題・問題点	特になし		事業全体の課題・問題点	同左	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	平成26年度より、本基金の一部を取り崩し、国際交流フェスタ(イベント)の財源に充てることとしている。	改善案	特になし
----	---	--	------	--	-----	------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	基金を活用したイベントを実施することで、国際交流事業への理解や姉妹都市の認知度を向上させる取り組みが必要である。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	200204
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
前年度どおり(基金の利子相当額を予算に計上)	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者(課長)	中村 悟	評価責任者(部長)	合田 幸二
事務事業コード	181005	事務事業名	友好都市交流事業費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 2 豊かな心と体を育む	実施計画	×
	基本施策	I 25 国際交流・都市間交流の促進	基本方向	海外や国内の地域の人々との交流を促進するとともに、国際社会に対応した人づくりや環境整備に努め、日本人住民と外国人住民の共生を推進します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(3) 地域間交流の促進			【国際交流など国際化への対応】	17.20%
	推進施策の展開	○友好都市である出水市とのツルを中心とした交流はもちろんのこと、様々な幅広い分野での市民レベルでの交流を促進します。			25年度市民評価の満足度	【国際交流など国際化】 26.30%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): ○地域住民	意図(どういう状態にしたい): ○友好都市相互の地域振興を図ることができ、地域生活の向上につながる。	事業の内容(手段)	○友好都市である出水市(鹿児島県)との教育、文化、スポーツ、経済などの幅広い分野における交流に関する協議		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	○周南市で開催された「花☆ワイン周南まんま市場」、出水市で開催された「出水市大産業祭」にそれぞれが出店し、地元製品の販売や友好都市の周知を図った。 また、併せて、今後の友好都市交流に関する協議を実施した。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)				
	【26年度】	直接事業費	千円	46	47	468		499	47									
事業目標	目標名	出水市との交流事業参加者数	計算式	出水市との交流事業参加者数	単位	人	(予算額)	うち一財	千円	46	47	468	499	47				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	46	47		対27年度増減理由	対28年度増減理由					
	目標値	60.0	100.0	500.0	500.0	500.0	(決算額)	うち一財	千円	46	47	青少年訪問団相互派遣事業を開始するため	青少年訪問団相互派遣事業の終了(予定)のため					
	実績値	23.0	294.0	275.0			正職員人件費	千円	440	3,698								
	達成度(%)	38.3%	294.0%	55.0%			人工数	人	0.06	0.50	0.20							
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象		事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数		コスト		委託等の可否		
	① 友好都市交流事業 (ソフト事業)		○地域住民		友好都市出水市との交流を促進する。		出水市との交流事業参加者数の増大を図り、平成27年度実績で500人を目標とする。		○「花☆ワイン周南まんま市場」への出水市物産事業者等の受入 ○「出水市大産業祭」への観光関係者等による出店、PR			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 ○出水市との友好関係をより深めるためにも、ナベヅルやイベントの相互参加以外に幅広く交流を行う必要がある。						B		改善案		○友好都市間の交流の幅を広げるため、当面は、青少年訪問団の相互派遣を実施する。また、出水市からの修学旅行誘致に向けた協議等を実施する。					
	②																	
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他								改善案		細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	従来からの、ツル、観光面における交流のほか、平成26年度から、市職員の相互派遣による人事交流を実施。また、平成25年度より、出水市長の意向もあり、友好都市交流の更なる発展を目指す取組について、具体的な協議を開始。	前年度までの指摘事項	所管課評価のとおり (所管課評価) 現在の交流は、ツル・スポーツ・観光面にとどまっているが交流の場を広げるため、実施可能な事業について出水市側と協議し、費用対効果も考慮しつつ実施していく。	指摘事項に対する改善状況	友好都市間の交流の幅を広げるため、当面は、青少年訪問団の相互派遣を実施する。また、出水市からの修学旅行誘致に向けた協議等を実施する。
	細事業の課題・問題点	出水市との友好関係をより深めるためにも、幅広い交流が望まれるが、現状は、ツルや観光等に限定された交流にとどまっている。		事業全体の課題・問題点	同左	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	これまで、出水市との交流協議に関しては、交流の方向性等の包括的な協議に終始する傾向があったため。	改善案	友好都市間の交流の幅を広げるため、当面は、青少年訪問団の相互派遣を実施する。また、出水市からの修学旅行誘致に向けた協議等を実施する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 両市の友好親善の深化を図るため、具体的なプラン(体験型修学旅行の誘致、派遣等を含め)をもって交流協議を行う必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
友好都市交流事業を行うための必要最低限の金額を予算に計上

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	811005	事務事業名	観光施設管理運営事業費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別
		単独	会計名	01一般会計	

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	Ⅶ 産業・観光	節(まちの姿)	Ⅶ2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	Ⅶ21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、なって地域の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 官民協働による観光の推進			【観光振興】	19.40%
	推進施策の展開	地域や関係団体の主体的な観光活動を積極的に支援するとともに、活動の機会をより広く、より身近に提供することにより観光への取り組み意識を高めます。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市内外の観光客	意図(どういう状態にしたい): 市内の観光施設の適正な維持管理により、本市に訪れる観光客に安全で快適な憩いの場を提供することにより、ゆとりと潤いの時間を提供する。	事業の内容 (手段)	市内各観光施設(公園、登山道、施設、温泉等)の維持管理に関すること。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	市内観光施設の維持管理業務や運営					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円	31,035	33,204	38,391	38,417	38,000
事業目標	目標名	関連施設の総入込客数(延べ人数)	計算式	達成項目/目標項目	単位	人	(予算額) うち一財	千円	30,004	32,170	35,462	37,290	36,961
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	30,549	31,576			
	目標値	500,000.0	700,000.0	700,000.0	700,000.0	700,000.0	正職員人件費	千円	9,230	5,916			
	実績値	604,101.0	656,399.0	662,919.0			人工数	人	1.26	0.80	1.10		
	達成度(%)	120.8%	93.8%	94.7%			支出コスト	千円	決) 40,989	決見) 38,629			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	① 観光施設修繕料等 (施設等整備事業)		観光施設	観光施設安心安全確保のための修繕業務	観光施設等の利用者の安心安全		市内各観光施設(公園、登山道、施設、温泉等)の維持管理		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
									0.2	0	3,971	可	可
	細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 ■ コスト □ その他		施設の老朽化等に伴う修繕料箇所等の増加		B	改善案	休廃止を含め、施設の見直しを検討				
	② 観光施設管理委託料等 (施設管理運営事業)		観光施設	観光施設安心安全確保及び協会等への負担金支出等の管理運営業務	観光施設等の利用者の安心安全		市内各観光施設(公園、登山道、施設、温泉等)の維持管理		0.45	0	13,638	可	可
細事業の課題		□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 ■ コスト □ その他		施設の老朽化等に伴う修繕料箇所等の増加		B	改善案	休廃止及び業務内容等を精査・検討を行う					

	細事業名		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否		
	事業の分類						正職員	臨時等	直接事業費		委託	臨時	
事業を構成する細事業 【26年度実績】	③	長野山緑地公園等使用施設 (施設管理運営事業)	長野山緑地使用施設	観光施設安心安全確保のための管理業務	指定管理者による管理運営を行い、施設を活用した交流活動の実施	長野山緑地公園の管理と指定管理協定	0.05	0	4,779		可	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化等に伴う修繕箇所等の増加及び利用者ニーズの変化による利用者の減少					細事業評価						
							B	改善案	各施設の休廃止等検討及び施設利用の向上を図るため情報発信並びにPR活動に努める				
	④	鹿野地域資源活用総合交流施設 (施設管理運営事業)	せせらぎパーク 豊鹿里パーク	観光施設安心安全確保のための管理業務	指定監理者による管理運営を行い、施設を活用した交流活動の実施	鹿野地域資源活用交流施設の管理運営と指定管理協定	0.05	0	4,506		可	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 利用者ニーズの変化により利用者の減少					細事業評価						
							B	改善案	施設の開設期間等の検討及び情報発信並びにPR活動に努める				
⑤	東善寺やすらぎの里 (施設管理運営事業)	東善寺やすらぎの里	観光施設安心安全確保のための管理業務	指定監理者による管理運営を行い、施設を活用した交流活動の実施	東善寺やすらぎの里の施設管理と指定管理協定	0.05	0	5,819		可	可		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 近傍に類似施設が建設されたことに利用者が減少しており、利用者の回復					細事業評価							
						B	改善案	指定管理者と連携して情報発信及びPR活動の実施					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
	昭和40年から50年代にかけて山や海、川に設置された施設の維持管理業務や運営が主たるものである。			施設の設置目的等もあり、地元の活性化に欠かせない施設となっているが、採算性を踏まえた管理運営体制の見直しを検討。
	施設の設置目的等もあり、地元の活性化に欠かせない施設となっている。指定管理については、修繕料等の増加によりかなりのコスト増となっている。			施設の設置目的等もあり、地元の活性化に欠かせない施設となっている。指定管理については、修繕料等の増加によりかなりのコスト増となっている。

所管課評価				
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	各施設の利用状況を踏まえ、また地元との協議を行い、施設の方向性を見直して、外部委託等適正な管理体制を検討。 改善案 各施設の設置目的や利用状況を踏まえ、また地元との協議を行い、施設の方向性を見直していく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 観光施設として、指定管理者が管理代行を行う施設以外に多くの施設を管理している。老朽化した施設も数多くあるが、今後、改修について優先順位付けするなど、管理のあり方を検討する必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	701001
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
老朽化している施設の修繕費や、法的義務のある経費について観光施設管理運営事業に係る要最低限の金額を予算に計上	

備考	

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	812008	事務事業名	観光行事費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒にあって地域の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 官民協働による観光の推進			【観光振興】	19.40%
	推進施策の展開	地域や関係団体の主体的な観光活動を積極的に支援するとともに、活動の機会をより広く、より身近に提供することにより観光への取り組み意識を高めます。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 住民、観光客	意図(どういう状態にしたい): 周南市のPR及び他市、他県からの観光誘客に伴う交流人口が増加し、地域振興の活性化に繋がる。	事業の内容 (手段)	各イベント等開催団体へ事業費の一部を助成する。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	四季折々のイベント実施(花☆ワイン周南まんま市場、サンフェスタしなんよう、のんた祭、周南冬のツリーまつり、高瀬の旬をクイーン祭、鹿野冬火火等)								直接事業費	千円	39,075	35,475	26,475	26,475
事業目標	目標名	イベント来場者数前年比	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	35,325	31,725	22,725	22,725	31,725
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	39,075	35,417		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	110.0	110.0	110.0	110.0	110.0	(決算額)	うち一財	千円	35,325	33,917			
	実績値	148.8	106.4	88.1			正職員人件費	千円	7,325	4,807				
	達成度(%)	135.3%	96.7%	80.1%			人工数	人	1.00	0.65	0.95			
							支出コスト	千円	決) 46,400	決見) 40,224				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	冬のツリーまつり助成 (ソフト事業)	○地域住民	周南市を代表するイベントとして全国に情報発信し、地域経済の発展や本市のPRを図る。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	ツリー点灯(79日間)、天空のライティングフラワーショー、レーザーショー等 12/23集中イベント 観光客52万人	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.1	0	11,300	可	可			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 地域に定着したイベントになっており、今後、市外からの集客性の高い企画内容等の検討					B	改善案	イルミネーションについて、5年計画で電球を増量し、点灯箇所を拡大し、県内外からの観光客の増加を図る。					
	②	花☆ワイン周南まんま市場助成 (ソフト事業)	○地域住民	周南市の特産品「巨峰ワイン」販売をはじめ、周南地域の特産品を広く周知し、地域経済の活性化を図る。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	2013巨峰ワイン販売、周南まんま市場特産品販売、出水市観光PR等 観光客9万5千人	0.1	0	4,400	可	可			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 他のイベントと開催日が重複しており、開催日の変更及び集客性の高い企画内容等の検討					B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進						

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	正職員	臨時等					直接事業費	委託	臨時			
③	サンフェスタしなんよう助成 (ソフト事業)	○地域住民	新南陽地区最大の市民参加型のイベント。地域経済の活性化を図る	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	もみ太鼓、企業ミコシ、ステージショー、花火大会等。 観光客3万人※当日雨天	0.1	0	7,700	可	可		
						細事業評価		B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進		
④	高瀬の旬をクイーン祭助成 (ソフト事業)	○地域住民	高瀬地区で地元が手作りで開催・運営。地元の特産品や高瀬地区の観光資源を広くPRし、地域活性化を図る。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	竹の子堀り体験、釣り大会、史跡探訪ウォーク、特産品販売等。来場者2500人	0.03	0	100	可	可		
						細事業評価		B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進		
⑤	のんた祭助成 (ソフト事業)	○地域住民	中心市街地で行う市民参加型の祭。市民の一体感醸成、地域経済の活性化を図る。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	会場を徳山商店街より晴海親水公園へ変更して開催。ダイニングキッチン、コンサート、気球体験等。観光客6万人※開催日2日間⇒1日間	0.1	0	8,942	可	可		
						細事業評価		C	改善案	市民の一体感醸成、地域経済の活性化を図れるような新たなイベントの構築を検討		
⑥	鹿野冬の花火大会助成 (ソフト事業)	○地域住民	鹿野地域の特色を生かした特産品を広くPRし需要の拡大及び販路の開拓を図り、地域産業の発展に寄与する。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	バザー、ステージショー、花火打ち上げ。観光客1万人	0.05	0	1,000	可	可		
						細事業評価		B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進		
⑦	徳山夏まつり助成 (ソフト事業)	○地域住民	中心市街地付近で開催することにより、地域消費者の地元回帰を図ることが可能となり、商工業の振興を図る。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	ミコシの練り歩き、エイサー演舞、おばけ屋敷、肉フェスグランプリ、音楽ライブ等。観光客8万人	0.05	0	775	可	可		
						細事業評価		B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進		
⑧	東川ぼんぼりまつり助成 (ソフト事業)	○地域住民	東川周辺にボンボリと仮設トイレを設置し、市民及び観光客に憩いの場を提供しゆとりある時間の創出に寄与する。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	東川周辺にぼんぼりを2週間程度点灯。4/6(日)東川ぼんぼりまつり実施。点灯期間中約6000人来場。	0.05	0	800	可	可		
						細事業評価		B	改善案	開催日時の変更等を検討し、また集客できる企画内容とする。		

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト	委託等の可否		
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
事業を構成する細事業【26年度実績】	⑨	三丘温泉桜まつり助成 (ソフト事業)	○地域住民	熊毛地区の観光資源を活用しイベントを実施し地域交流や地域活性化及び参加関係諸団体の活動に繋げる。	市内外からの誘客を図り、地域振興の活性化に繋げる	吹奏楽演奏、餅まき、ハサリ等。 来場者数1,500人	0.02	0	100	可	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 地域に定着したイベントになっており、今後、市外からの集客性の高い企画内容等の検討					細事業評価					
						B	改善案	集客できる企画及び市外への情報発信の推進				
	⑩	周南地域産業観光事業 (ソフト事業)	○地域住民	周南地区の工場等を観光資源と位置付け、市内外から観光客を受入れ、地域中小企業の育成と地域経済の活性化を図る。	中小企業の活性化と地域経済の発展に繋げる	夏休み親子教室、一般教室、海上コース、酒蔵めぐりコース、歴史探訪コース等22コースを実施。参加者数546人、受入企業・施設34か所	0.05	0	300	可	可	
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 市外からの誘客できる企画等の検討					細事業評価						
					B	改善案	情報発信及びPR活動の推進					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	長い歴史を持つ祭り等もあり、時代の流れとともに、市民ニーズに合わせた内容に修正。	前年度までの指摘事項	人口が減少する中、戦略的な観光展開を行うためには、選択と集中により、イベントの個性化を図る必要がある。今後、時代の流れやニーズに合わせて見直す時期にある。なお、見直しにあたっては市で実施するすべてのイベントの実績や効果を分析・評価したうえで、計画的に取り組んでいく必要がある。	指摘事項に対する改善状況	今後、イベント事業全体を精査し、より市民の方に楽しんでいただけると同時に、市外からの集客のできるようなイベントを企画していく。
	細事業の課題・問題点	各地域におけるイベント開催日及び企画の重複等があり方向性・費用対効果の検証		事業全体の課題・問題点	市内全体のイベントの考え方や費用対効果について検証する。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	今後、イベント事業全体を精査し、より市民の方に楽しんでいただけると同時に、市外からの集客のできるようなイベントを企画していく。	改善案	のんた祭については、市民の一体感の醸成と市外からの観光誘客を目指すこととし、再構築を進める。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B
	観光誘客に繋がるイベントとして、常に事業内容や効果等を検証しながら進める必要がある。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	701001
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
市外からの観光誘客につながるイベントを目指すこととし、必要最小限の経費で計上

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	811014	事務事業名	泉源管理事業費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別
				単独	会計名
					01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、なって地域の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)地域資源を生かした観光の推進			【観光振興】	19.40%
	推進施策の展開	ホームページやパンフレット等を活用し、観光情報を幅広くPRするとともに、案内標識を整備するなど、観光資源の魅力を発信します。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 三丘温泉の温泉泉源。		意図(どういう状態にしたい): 三丘温泉を利用する管内の各施設に対して温泉の安定的な供給を行うことにより、利用者に快適な時間の提供を図る。		事業の内容 (手段)	3つの泉源の維持管理等

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		三丘温泉の3つの温泉泉源管理の実施。(熊毛総合支所産業土木課で管理)					項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
【26年度】								直接事業費	千円	1,351	1,598	1,569	1,610	1,600		
事業目標	目標名	三丘温泉入込客数(延べ人数)	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0	0		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	1,382	1,126		対27年度増減理由	対28年度増減理由			
	目標値	100,000.0	120,000.0	120,000.0	120,000.0	120,000.0	(決算額) うち一財	千円	0	0						
	実績値	125,874.0	112,359.0	105,001.0			正職員人件費	千円	73	370						
	達成度(%)	125.9%	93.6%	87.5%			人工数	人	0.01	0.05	0.05					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否			
	①	泉源管理事業 (施設管理運営事業)	三丘温泉泉源	温泉源の管理		安定的な温泉供給		三丘温泉の3つの温泉泉源管理の実施			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
											0.05	0	1,126	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効率的な管理運営を行うことにより、経費節減の検討					B	改善案	管理運営組織を設立し、自立した運営体制を目指す。平成27年度末までに国民保養温泉地計画書の提出のため、三丘温泉の現状および課題等を協議中。							
	②															
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他										細事業評価					
												改善案				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題					改善案							
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題					改善案							

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	近隣に類似施設ができたことにより、利用者数が減少した。	前年度までの指摘事項	温泉使用料に対し、管理運営コストは高い。所管課の改善案のとおり、将来的には、組合組織等を設立し、自立して運営していく体制も検討する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	今後、事業者による運営組織の設立を検討する。
	細事業の課題・問題点	効率的な管理運営を行うことにより、経費節減の検討		事業全体の課題・問題点	平成27年末までに国民保養温泉地計画書を提出し、温泉利用客の誘客に努める。温泉利用事業者による運営組織の設立を検討する。	

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	事業者による運営組織の設立を検討するなかで、三丘地区の活性化を図っていく。	改善案	事業者による自立した運営組織の設立を検討する。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 今後、事業者による運営組織の設立を検討する。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成28年度からの国民保養温泉地計画の見直しにより、施設整備や受入体制についての経費を増額

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	811026	事務事業名	湯野荘管理費【国民宿舎】	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別
				単独	会計名
					08国民宿舎特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、なって地域の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)地域資源を生かした観光の推進			【 観光振興 】	19.40%
	推進施策の展開	ホームページやパンフレット等を活用し、観光情報を幅広くPRするとともに、案内標識を整備するなど、観光資源の魅力を発信します。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 国民宿舎湯野荘の利用者及び湯野地域の人々		意図(どういう状態にしたい): 湯野荘への集客を増大させ、湯野地域の活性化を図る。		事業の内容 (手段)	適切に施設を維持管理を行い、施設の安全性を高める

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	各種検査等を実施し、安全で安心な状態の確保					項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円	1,703	1,708	6,662	1,676
事業目標	目標名	湯野荘入浴客数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度						
	目標値	88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0						
	実績値	72,888.0	86,696.0	81,250.0								
	達成度(%)	82.8%	98.5%	92.3%								
								事業費	千円	864	590	対27年度増減理由
							(決算額) うち一財	千円	0	0	対28年度増減理由	
							正職員人件費	千円	2,930	4,807	平成27年度退職金補助金あり(単年)	
							人工数	人	0.40	0.65	0.40	
							支出コスト	千円	決) 3,794	決見) 5,397		
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト	委託等の可否		
	①		湯野荘管理事業費 (施設管理運営事業)	国民宿舎湯野荘の利用者及び湯野地域の人々	湯野荘の管理事業	安心安全なサービスの提供	各種検査等実施し、安心安全な状態の確保	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
								0.65	0	590	可	否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化による、利用者の減少等により厳しい財政状況である。				細事業評価					
							C	改善案	地域振興等を考慮しながら、H27年度より民間譲渡を含めた経営方法の見直し等を検討。			
②												
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価						
							改善案					

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	利用者の生活・文化レベルの向上により、利便性を欠き老朽化した宿泊施設は敬遠される傾向にある。平成2年度に改築された浴場部分は人気があり、立ち寄り入浴客数は開設当時から安定している。	前年度までの指摘事項	老朽化施設でもあり、宿泊者数の減少により減収傾向ではあるが年間8万人以上の利用者があることも無視できない。また、地域振興という観点から、その存廃が湯野地区に与える影響も不透明である。今後は、当面歳入不足の好転策を熟考し、経営改善に努めるべきであるが、多額の改修経費はかけられないため、将来的には廃止や民間への売却、形態を変えての存続など多面的・多角的な検討が必要である。また存廃の判断材料としての地域との建設的な協議や廃止の際の影響調査は十分行うべきである。	指摘事項に対する改善状況	近年の経済状況の変化や施設の老朽化により、利用者ニーズに十分対応できないことから、利用者が減少している。こうした状況を促え、利用者の拡大を図るための経営改善に取り組む。また、地域振興における湯野荘の位置づけについて、意見聴取を実施する中で、公の施設としての意義・目的を検証し、湯野地域全体の活性化も考慮しながら、経営方法・利用料金などの見直しや、民間譲渡も含め検討する必要がある。
	細事業の課題・問題点	施設の老朽化による、利用者の減少等により厳しい財政状況である。		事業全体の課題・問題点	施設の老朽化等による宿泊客の減少やコストの増加等の課題は山積しているが、湯野地域の活性化を担っている憩いの場でもあり、今後は、湯野地域でのこの施設のあり方、運営等についてのビジョンを確立する必要がある。	

所管課評価

評価	C	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	4年連続赤字収支が続いており、赤字累積額も増大したため事業の大幅な見直しが必要	改善案	経営方法・利用料金などの見直しや、民間譲渡も含め検討する必要がある。
----	---	---	------	---	-----	------------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	民間譲渡に向けた準備を進める。
----	---	-----------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度は退職金不足分(1名)を計上していたため、減額湯野荘管理費に係る必要最低限の金額を予算に計上

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	811029	事務事業名	湯野荘運営費【国民宿舎】	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 08国民宿舎特別会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、なって地域の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)地域資源を生かした観光の推進			【観光振興】	19.40%
	推進施策の展開	ホームページやパンフレット等を活用し、観光情報を幅広くPRするとともに、案内標識を整備するなど、観光資源の魅力を発信します。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 国民宿舎湯野荘及び湯野温泉旅館組合等関係団体	意図(どういう状態にしたい): 多くの人に利用いただけるように快適な施設に保つと同時に、安心安全なサービスの提供をする。	事業の内容 (手段)	指定管理者制度により施設管理のための事業実施を行う。 施設の維持管理のための各種委託関係の契約等、湯野温泉旅館組合等関係団体等との連携		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	国民宿舎運営協会と指定管理の協定を締結(平成23年度～平成27年度)						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
							直接事業費	千円	100,731	100,081	94,776	91,116	94,000
事業目標	目標名	湯野荘入浴客数	計算式	達成項目/目標項目		単位	人	(予算額) うち一財	千円	0	0	0	0
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	事業費	直接事業費	千円	93,611	92,624		
	目標値	88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0	88,000.0	(決算額) うち一財	千円	0	0			
	実績値	72,888.0	86,696.0	81,250.0			正職員人件費	千円	2,710	1,109			
	達成度(%)	82.8%	98.5%	92.3%			人工数	人	0.37	0.15	0.55		
							支出コスト	千円	決) 96,321	決見) 93,733			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数	コスト		委託等の可否		
	① 湯野荘指定管理費 (施設管理運営事業)		国民宿舎湯野荘	湯野荘の管理運営事業	安心安全なサービスの提供	指定管理協定による管理運営業務		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
								0.15	0	92,624	可	否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 施設の老朽化による、利用者の減少等により厳しい財政状況である。				C		改善案		地域振興等を考慮しながら、H27年度より民間譲渡を含めた経営方法の見直し等を検討。		
②													
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他								改善案			

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	利用者の生活・文化レベルの向上により、利便性を欠き老朽化した宿泊施設は敬遠される傾向にある。平成26年度に改築された浴場部分は人気があり、利用客は高いレベルで安定している。	前年度までの指摘事項	老朽化施設でもあり、宿泊者数の減少により減収傾向ではあるが年間8万人以上の利用者があることも無視できない。また、地域振興という観点から、その存廃が湯野地区に与える影響も不透明である。今後は、当面歳入不足の好転策を熟考し、経営改善に努めるべきであるが、多額の改修経費はかけられないため、将来的には廃止や民間への売却、形態を変えての存続など多面的・多角的な検討が必要である。また存廃の判断材料としての地域との建設的な協議や廃止の際の影響調査は十分行うべきである。	指摘事項に対する改善状況	近年の経済状況の変化や施設の老朽化により、利用者ニーズに十分対応できないことから、利用者が減少している。こうした状況を促え、利用者の拡大を図るための経営改善に取り組む。また、地域振興における湯野荘の位置づけについて、意見聴取を実施する中で、公の施設としての意義・目的を検証し、湯野地域全体の活性化も考慮しながら、経営方法・利用料金などの見直しや、民間譲渡も含め検討する必要がある。
	細事業の課題・問題点	施設の老朽化による、利用者の減少により厳しい財政状況である。		事業全体の課題・問題点	施設の老朽化等による宿泊客の減少やコストの増加等の課題は山積しているが、湯野地域の活性化を担っている憩いの場でもあり、今後は、湯野地域でのこの施設のあり方、運営等についてのビジョンを確立する必要がある。	

所管課評価

評価	C	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	4年連続赤字収支が続いており、赤字累積額も増大したため事業の大幅な見直しが必要。	改善案	経営方法・利用料金などの見直しや、民間譲渡も含め検討する必要がある。
----	---	--	------	--	-----	------------------------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	民間譲渡に向けた準備を進める。
----	---	-----------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

<p>平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)</p> <p>湯野荘運営事業に係る必要最低限の金額を予算に計上し、経営改善対策により、赤字削減を図る 平成27年度退職者1名分の人件費の減額</p>

備考

備考

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③	観光誘客事業 (ソフト事業)	観光客および企画担当者	新たな観光キャンペーンを展開し更なる観光客の増大を図る	新たな観光キャンペーンを展開及びHP等での情報発信	コンビナート夜景ツアー フィルム・コミッション事業 パンフレットの毎年改正	0.7	0	13,270	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 効率的な事業実施と企画等の内容検証				細事業評価 A 改善案 観光誘客のターゲットを明確にするとともに、事業展開を行う中で効果の検証を実施(アンケート調査等)する。						
	④	広域観光連携事業 (ソフト事業)	各自治体および観光に携わる関係者等	旅行者のニーズを踏まえた広域観光事業について、関係市との連携により推進する	市外からの観光客増	各種キャンペーン参加によるシティーセールスや各種媒体等を利用しての情報発信。光市や下松市との広域観光連携組織の設立に向けた協議。	0.2	0	950	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 広域連携の範囲の拡大				細事業評価 A 改善案 観光誘客のターゲットを明確にするとともに、事業展開を行う中で効果の検証を実施(アンケート調査等)する。また、防府市・下松市・光市との広域連携を強力に推進していく。						
	⑤	夜型観光事業 (ソフト事業)	夜型観光を推進する各地域および市民等	工場夜景をはじめとした夜型観光の推進により観光誘客を図る	市外からの観光客増	全国工場夜景サミットの開催 市ホームページ内での特設サイトの開設など	0.6	0.1	2,325	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 周南工場夜景の認知度向上、民間と一体となった事業の推進、工場夜景による観光振興を図る各自治体等との広域連携の強化				細事業評価 A 改善案 広域連携の強化と市民参画の取組を行うことにより、周南工場夜景の認知度向上を図る。						
	⑦	山口県国際観光推進協議会負担金 (ソフト事業)	訪日観光客	海外からの訪日観光客の増加を図るため、山口県および県内市町が連携した取組みを展開する	訪日観光客の増加	訪日観光客の増加に向けた協議 海外に向けた情報発信など	0.1	0	200	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 海外に向けた情報発信の強化、受入体制の整備等				細事業評価 A 改善案 山口県が開設している外国人向けホームページ「ビジット！山口」を活用し、観光情報を積極的に情報発信する。						
	⑧	(一財)周南観光コンベンション協会運営費補助金 (ソフト事業)	周南観光コンベンション協会	民間活力を活用して周南地域の文化、歴史、産業などの資源を活用し、コンベンションの誘致など観光事業の振興を図る	官民協働による観光振興とコンベンションの誘致	協会事業(観光、コンベンション)の支援、各種イベントの開催、観光案内所(まちのポート)の運営	1.65	0	23,499	可	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 平成26年度末まで協会運営補助として職員の派遣を行っており、終了に伴う事務組織の体制強化と財政安定に向けた会員数の増加及び財源の確保				細事業評価 A 改善案 行政と協会間において十分な情報共有を図りながら役割分担を明確にし、緊密な連携関係を構築していく。						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	※平成25年度より、これまでの「観光振興事業費」、「観光団体助成事業費」に加え、コンベンションシティ推進事業費を統合し、新たに「観光コンベンション推進事業費」を設置。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	○コンベンションシティ推進事業については、コンベンション主催者等に対するワンストップサービスが構築できていない。 ○観光誘客事業については、効率的な事業実施と企画等の内容検証が不十分である。 ○広域観光連携事業については、広域連携の範囲の拡大が求められる。 ○(一財)周南観光コンベンション協会については、事務局体制の更なる強化、自主財源の確保に努める必要がある。	事業全体の課題・問題点		コンベンションシティ推進の取組や観光振興を行うに際し、官民一体となった取組のほか、本市の知名度の向上を図ることが必要不可欠である。今後は、シティセールスに積極的に取り組む中で、コンベンションや観光の観点から、交流人口の増加を図り、地域経済の活性化や賑わいの創出につなげていく戦略が必要である。

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	平成26年度に計画していた事業については、着実に実施し、一定の成果を得ることができた。	改善案	今後は、新たに策定した観光ビジョンに基づき、観光やコンベンションの取組を戦略的に実施していく。
----	---	--	------	---	-----	---

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	所管課評価のとおり、新たな観光ビジョン、また、昨年度実施したコンベンション開催動向調査に基づき観光誘客のターゲットを明確に設定した取組を行う。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード*	701001、701002
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成27年度から、新たに2事業(観光振興事業費、コンベンション推進事業費)に分けられるため、記載は不要

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者(課長)	中村 悟	評価責任者(部長)	合田 幸二
事務事業コード	811090	事務事業名	緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、地域で観光の魅力をいかした交流を促進する。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1) 官民協働による観光の推進			【 — 】 %	
	推進施策の展開	観光業務人材育成事業を実施し、観光に関する知識・技能を高め、市の観光振興等に繋げる。			25年度市民評価の満足度	
		【 — 】 %				
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 未就業者	意図(どういう状態にしたい): 次の就職に繋がるように必要なノウハウ等を習得させる	事業の内容(手段)	地域の未就業者を有期で雇い入れ、周南市の観光業務に従事しながら実地研修等を受講させることにより、観光振興に関する知識・技能等を高め、就業に結びつける。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績【26年度】	(一財)周南観光コンベンション協会にて1年間雇用し、観光キャンペーンやまちのポートでの観光案内業務・物販・特産品PRなど市の観光業務に従事しながら実地研修等を受講させ、観光振興に関する知識・技能を高めることができ、平成27年度より正社員として雇用された。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
事業目標	目標名	正社員として雇用した人数	計算式	達成項目/目標項目		単位		人	直接事業費	千円	-	5,199	-	-	-
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(予算額) うち一財	千円	-	-	0	-	-	-
	目標値	-	-	2.0	-	-		直接事業費	千円	-	-	4,697	対27年度増減理由		対28年度増減理由
	実績値	-	-	2.0				(決算額) うち一財	千円	-	-	0			
	達成度(%)	-	-	100.0%				正職員人件費	千円	-	-	740			
						人工数	人	-	-	0.10					
						支出コスト	千円	#VALUE!	決見	5,437					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	①	緊急雇用創出事業臨時特例交付金事業	未就業者	国の交付金事業を活用し、優秀な人材を採用し、市の観光振興等に繋げる		観光業務に従事しながら、実地研修等に参加させ、観光に関わる人材の育成を図る。		2名公募し、1年間観光業務に従事しながら実地研修等を行い、成績良好であったため、協会職員として2名継続雇用された。			正職員	臨時等	4,697	可	可
		(ソフト事業)									0.1	0			
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他								細事業評価						
	細事業の課題								A	改善案					
	②														
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他								細事業評価							
細事業の課題									改善案						

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	※平成26年度単年業務		前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点			事業全体の課題・問題点		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	目標どおり達成できた。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント		
評価	A	

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成26年度で事業終了

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	地域振興部観光交流課	評価者 (課長)	中村 悟	評価責任者 (部長)	合田 幸二
事務事業コード	811023	事務事業名	国民宿舎特別会計繰出金	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	VII 産業・観光	節(まちの姿)	VII2 観光でまちの魅力が高まる	実施計画	×
	基本施策	VII21 観光の振興	基本方向	地域資源を活用し、交流人口の拡大を図るとともに、市民や地域、関係団体等と一緒に、地域資源を生かした観光の推進 ホームぺージやパンフレット等を活用し、観光情報を幅広くPRするとともに、案内標識を整備するなど、観光資源の魅力を発信します。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2) 地域資源を生かした観光の推進			【観光振興】	19.40%
	推進施策の展開	ホームぺージやパンフレット等を活用し、観光情報を幅広くPRするとともに、案内標識を整備するなど、観光資源の魅力を発信します。			25年度市民評価の満足度	
					【観光の振興】	22.00%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 国民宿舎湯野荘及び湯野温泉旅館組合等関係団体	意図(どういう状態にしたい): 多くの人に利用いただけるように快適な施設に保つと同時に、安心安全なサービスの提供をする。	事業の内容 (手段)		平成21年度の建設した施設の償還で平成31年度まで元金・利子を返済する。	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	特になし						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	3,905	3,905	3,905	3,905
							(予算額) うち一財	千円	3,905	3,905	3,905	3,905	3,905	
事業目標	目標名	計算式	単位				事業費	直接事業費	千円	3,404	3,404		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	3,404	3,404			
	目標値							正職員人件費	千円	0	370			
	実績値							人工数	人	0.00	0.05	0.10		
	達成度(%)							支出コスト	千円	決) 3,404	決見) 3,774			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	国民宿舎特別会計繰出金 (経常的事務事業)	国民宿舎 湯野荘	湯野荘の運営事業	経営の安定化を図る	年次計画により償還した。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.05	0	3,404	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他 施設の老朽化等もあり、利用者ニーズに対応しきれていない。					細事業評価	A	改善案					
	②													
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		改善案						

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	特になし	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	施設の老朽化による改修等があれば増加が予想される。		事業全体の課題・問題点	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	適切に会計処理を行うこと	改善案	特になし

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 周南市が定めた、基準に基づく繰り出しを行っている。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	
分野	#N/A
基本施策	#N/A
推進施策	#N/A

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
平成21年度に建設した施設の償還の元金・利子分を計上

備考